



ニュースリリース 平成 27年 12月 16日

基幹システム共同化参加行との「『地域インフラ推進協議会』設立ならびに茨城県行方市メガソーラー事業向け共同融資への取組み」について

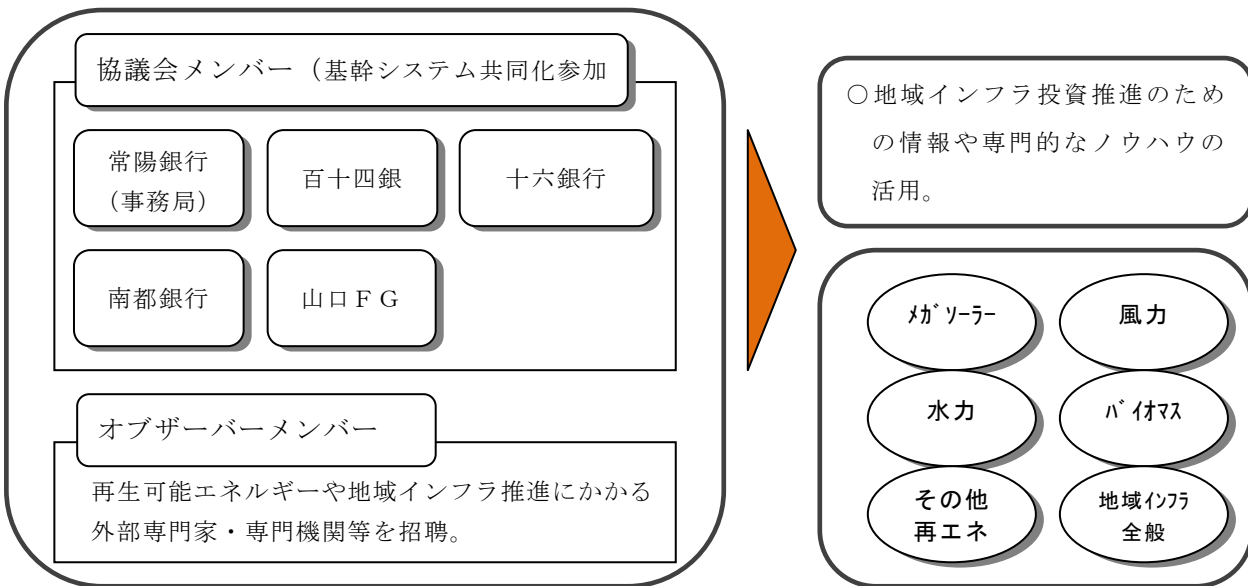


株式会社常陽銀行(頭取 寺門 一義)は、このたび、株式会社百十四銀行(頭取 渡邊 智樹)、株式会社十六銀行(頭取 村瀬 幸雄)、株式会社南都銀行(頭取 橋本 隆史)および株式会社山口フィナンシャルグループ(社長 福田 浩一)の基幹システム共同化参加行(以下、参加行)と連携し、平成27年12月15日(火)に基幹システム共同化「地域インフラ推進協議会」を設立するとともに、茨城県行方市で今後実施する予定のメガソーラー事業に対するシンジケートローン方式のプロジェクトファイナンスに、共同で取り組む方針としましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 基幹システム共同化「地域インフラ推進協議会」の概要と設立目的

【協議会の概要】



【協議会設立の目的】

- 基幹システム共同化行間において、再生可能エネルギーなど地域経済の活性化に資するインフラ投資にかかる情報の共有とノウハウの蓄積を図る。
- 再生可能エネルギーを中心としたインフラ投資を推進し、地域資源の活用や雇用促進等の活性化を図る。
- 地域インフラ投資推進のため、新しいファイナンス手法の開発を図る。

本協議会での今後の取り組みの第一弾として、以下のメガソーラー事業に取り組む予定です。

2. 今後予定するメガソーラー事業向け共同融資の概要

| | |
|--------------|--|
| 事業者名 | SGET 行方メガソーラー合同会社 |
| 事業地 | 茨城県行方市大字麻生字水喰 2936-20 他 |
| 年間推定発電量 | 約 8.7 MW h |
| 総事業費 | 約 30 億円 |
| 組成金額 | 20 億円 |
| 共同 アレンジャー | 株式会社常陽銀行、株式会社百十四銀行、株式会社十六銀行 株式会社南都銀行、株式会社山口銀行 |
| エージェント | 株式会社常陽銀行 |
| 契約締結予定 | 平成 28 年 4 月 |

当行は、これまでメガソーラー事業向けプロジェクトファイナンスの分野で数多くの実績と経験を積んできました。今後は、メガソーラー以外の再生可能エネルギー関連分野をはじめ地域資源の有効活用に至る幅広いインフラ投資を促進し、地域経済の発展に貢献してまいります。

また、基幹システム共同化参加の広範囲に及ぶネットワークを活かし、多様なインフラ設備への投資機会を得ることで、専門的な知識・スキルの蓄積を図り、インフラ投資案件への対応力を一層強化していきます。

以 上